

当法人では以下の研究を実施しております。

研究の名称： 高血圧患者に対する血圧改善の影響因子と生活習慣指導の有効性

研究の目的・意義：

- 1) 高血圧と診断された患者に対して、定期的かつ継続的な栄養指導および生活習慣指導を実施し、血圧へ影響を与える因子を検討する。
- 2) 非薬物療法としての患者指導の有用性を明らかにすることを目指す。

研究の方法：

- 1 担当医の指示のもと、体重、血圧、尿ナトリウム比、尿中Na、尿中CRE、推定食塩摂取量を測定
- 2 初回値と各回の実測値の差異を比較、分析
- 3 栄養指導と自己記入式生活習慣問診票の評価・指導を継続的に実施
- 4 自己記入式生活習慣問診票を集計、分析

以上の臨床データから、高血圧を主病とし外来通院する受診者の血圧改善の為の効果的な栄養指導・生活習慣指導の方法を検討する。データは個人が特定されないよう匿名化したうえで解析する。

研究の期間： 令和5年9月～令和7年6月まで

研究の対象者の選定理由:この研究では、高血圧を主病とし研究期間中に継続的に5回以上通院し検査を実施した方を対象としました。

リスク・負担と利益：

今回の研究では、血圧測定、尿検査、生活指導を実施しますが、人体に対する侵襲はほとんどありません。対象者の個人情報はずべて匿名化し、結果は個人が特定できない形で報告・公表します。あなた自身にリスクや負担がかかることはありませんし、研究によって直接の利益が得られるわけではありません。また、謝礼等もありません。

同意の撤回ができること：ご自身のデータや画像を使用したくない場合は、お断りいただいて構いませんので、下記の連絡先にご連絡下さい。

同意しなくても不利益がないこと：ご協力をお断りいただいた場合でも、決して不利益にはならないよう最大の配慮を致します。

研究に関する発表の方法： 関連学会や関連学会誌あるいは関係する会議等で発表します。

研究計画書の閲覧： 下記に連絡して下さい。

個人情報の取り扱い： 個人を知りうる氏名・生年月日・住所等は一切わからない形で研究をすすめます。また、発表時にも同様に最大の配慮をいたします。

資金源・利益相反： とくにありません。

施設長の許可： 令和7年4月30日、第2回 研究倫理審査委員会で承認されています。

研究対象者からの相談対応： 下記に連絡して下さい。

研究機関の名称・連絡先： 〒989-3203 公益財団法人宮城県結核予防会 研究倫理審査委員会担当者宛て
TEL:022-719-5161

研究機関の責任者： 理事長 渡辺 彰